



はじめに

対象読者および使用

『Cisco Unity Connection システム アドミニストレーション ガイド』には、コール ルーティング、規制 テーブル、およびコール ハンドラを使用したコール管理計画の作成、Cisco Unity Connection の検索のカスタマイズ、メッセージと同報リストの処理、オーディオ形式の管理、ユーザのパスワードと PIN の管理、電話システム連動の管理、システム転送の設定、IMAP の設定、パーティションとサーチ スペースの管理、Cisco Fax Server との連動の作成のための情報および説明が記載されています。



(注)

Cisco Unity Connection 8.6(1) 以降では、Cisco Unity Connection Administration でシングル サイン オン機能がイネーブルになります。詳細については、『Security Guide for Cisco Unity Connection 9.x』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/security/guide/9xcucsec061.html) の「Single Sign-On in Cisco Unity Connection」の章を参照してください。

Cisco Unity Connection Administration のすべての設定の詳細なリストについては、『Interface Reference Guide for Cisco Unity Connection Administration』を参照してください。

ユーザ アカウントとテンプレートの作成、変更、および削除に関する情報と説明については、『User Moves, Adds, and Changes Guide for Cisco Unity Connection』を参照してください。

ユーザ ワークステーションの設定に関する情報と説明については、『User Workstation Setup Guide for Cisco Unity Connection』を参照してください。

VPIM ネットワークなどのネットワーキングの設定に関する情報と説明については、『Networking Guide for Cisco Unity Connection』を参照してください。

これらのガイドはすべて、

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。

表記法

表 1 『Cisco Unity Connection システム アドミニストレーション ガイド』の表記法

表記法	説明
太字	次の場合は太字を使用します。 <ul style="list-style-type: none"> ユーザが入力する情報。(例：[ユーザ名 (User Name)] ボックスに Administrator を入力します)。
<> (山カッコ)	ユーザが値を指定するパラメータを囲むために使用します。(例：ブラウザで、 https://<Cisco Unity Connection サーバの IP アドレス>/cuadmin に移動します)。
- (ハイフン)	同時に押す必要があるキーを表します。(例：Ctrl-Alt-Delete を押します)。
> (右向きの山カッコ)	Cisco Unity Connection Administration のナビゲーション バーで選択する順序を表します。(例：Cisco Unity Connection Administration で、[連絡先 (Contacts)] > [システム連絡先 (System Contacts)] を展開します)。

『Cisco Unity Connection システム アドミニストレーション ガイド』では、次の表記法も使用します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

Cisco Unity Connection のマニュアル

Cisco.com にある Cisco Unity Connection のマニュアルの説明と URL については、『*Documentation Guide for Cisco Unity Connection*』を参照してください。このマニュアルは Connection に同梱されており、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/roadmap/9xcucdg.html

Cisco Unified Communications Manager Business Edition に関するマニュアル リファレンス

この製品は、バージョン 8.0 以前では Cisco Unified Communications Manager Business Edition という名称ですが、バージョン 8.5 以降では Cisco Unified Communications Manager Business Edition 5000 に変更されています。

『Cisco Unity Connection 9.x』マニュアルセットの Cisco Unified Communications Manager Business Edition および Cisco Unified CMBE に関するリファレンスは、Business Edition バージョン 8.0 および Business Edition 5000 バージョン 8.5 以降の両方に適用されます。ただし Business Edition 6000 には適用されません。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、サービス要求の送信方法、およびその他の有用な情報の収集については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html で参照できます。

